

令和5（2023）年度 大津市予算(案)のポイント

夢があふれるまち大津



令和5年度 当初予算（案）のポイント



令和5年度予算編成にあたっての方針

『夢があふれるまち大津』を実現する予算

大津市総合計画 第2期実行計画 リーディングプロジェクト

総合計画第2期実行計画の着実な推進
「まちの魅力、地域の力の更なる向上」

1 子育て支援

妊娠、出産、子育て期の切れ目ない
支援を推進

2 学びの環境づくり

次代を生き抜く力、特色ある学校づくり、
多様な学びの推進

3 健康長寿

健康寿命の延伸と高齢社会に備えた
体制づくり

4 魅力発信とぎわいづくり

自然・歴史、文化・スポーツなどの資源を生かした
魅力発信

5 暮らし安心

安心・安全、地域や人のつながりを大切にするまち
づくり

ポストコロナ社会の課題への取組

1 子ども・子育て施策の強化

- ①3人目以降の児童生徒に係る給食費の免除
- ②中学校卒業までの医療費助成の拡充
- ③市独自の新生児等特別定額給付金の継続
- ④ライフステージに応じた支援の充実

2 健康リスクの低減

- ①高年齢期の健康づくりの多面的な支援
- ②医療提供体制の充実に向けた更なる支援
- ③がん検診受診率の向上

3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

- ①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援
- ②地域資源を生かした観光振興
- ③大河ドラマ「光る君へ」関連事業の展開
- ④文化財の保存・活用の推進、歴史文化の魅力発見

4 DX・GXの推進

- ①自治会や各種団体、中小事業者のDX推進の支援
- ②市民センターへの無料公衆Wi-Fi環境の整備
- ③公共施設や道路照明灯、商店街灯のLED化の促進
- ④省エネ家電購入促進事業の拡充

財政規律の堅持

(ワイスペンディングの推進・自主財源の確保)
大津市行政改革プラン2021の取組

令和5年度 当初予算（案）のポイント

各会計の予算額（一般会計・特別会計・企業会計）



◎ 一般会計

() 内は令和4年度当初予算比

総額 1,249億円 (+ 2億6千万円 + 0.2%)

一般財源ベース

783億53百万円 (+ 19億77百万円 + 2.6%)

◎ 特別会計[8会計]

745億35百万円 (+ 13億99百万円 + 1.9%)

◎ 企業会計[3会計]

334億61百万円 (+ 16億71百万円 + 5.3%)

12会計総額 2,328億96百万円

令和5年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（市税等の主な一般財源 岁入の見通し）



● 岁入

() 内は令和4年度当初予算比

○ 市税収入 … 521億86百万円 (+ 14億25百万円 + 2.8%)

個人市民税 …… 211億10百万円 (+ 4億72百万円 + 2.3%)

[要因] 個人所得の改善見通しを反映

法人市民税 …… 33億69百万円 (+ 6億59百万円 + 24.3%)

[要因] 業績回復の見通しを反映

固定資産税 …… 199億31百万円 (+ 2億57百万円 + 1.3%)

[要因] 大規模建築物の増加、事業者の設備投資の回復見通しを反映

○ 地方消費税交付金 … 75億97百万円 (+ 5億75百万円 + 8.2%)

○ 地方特例交付金 … 2億50百万円 (増減なし)

○ 地方交付税 …… 119億円 (+ 8億19百万円 + 7.4%)

○ 臨時財政対策債 …… 15億円 (▲ 9億2百万円 ▲ 37.6%)

令和5年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（目的別・性質別の歳出内訳）



● 歳出

() 内は令和4年度当初予算比

○ 主な目的別歳出

総務費 149億51百万円	構成比 12.0%	(+ 10億36百万円 + 7.4%)
民生費 592億74百万円	構成比 47.4%	(+ 19億32百万円 + 3.4%)
衛生費 103億34百万円	構成比 8.3%	(▲ 48億30百万円 ▲ 31.9%)
土木費 96億18百万円	構成比 7.7%	(+ 4億53百万円 + 4.9%)
教育費 142億56百万円	構成比 11.4%	(+ 19億97百万円 + 16.3%)

○ 主な性質別歳出

人件費 233億43百万円	構成比 18.7%	(+ 6百万円 + 0.0%)
扶助費 388億60百万円	構成比 31.1%	(+ 6億74百万円 + 1.8%)
公債費 102億76百万円	構成比 8.2%	(+ 27百万円 + 0.3%)
特別会計繰出金 135億14百万円	構成比 10.8%	(+ 10億7百万円 + 8.1%)
投資的経費 107億92百万円	構成比 8.7%	(▲ 21億82百万円 ▲ 16.8%)

ポストコロナ社会の課題への取組

1 子ども・子育て施策の強化

①3人目以降の児童生徒に係る給食費の免除【新規】

②中学校卒業までの医療費助成の拡充【充実】

③市独自の新生児等特別定額給付金の継続【継続】

④ライフステージに応じた支援の充実

☆助産師の各すこやか相談所への配置【充実】

☆妊婦の歯周病検診の無料化【新規】

☆男性の家事育児参画の推進【充実】

☆子ども食堂等への支援【新規】

☆子どもの生活実態調査の実施【新規】

☆消費者教育の充実

☆民間児童クラブ整備の推進【充実】



1 子ども・子育て施策の強化

①3人目以降の児童生徒に係る給食費の免除【新規】

◆事業の背景や目的

子育てに対する経済的負担を軽減するため、3人目以降の児童生徒の給食費を免除する。

◆事業の内容

大津市立の小中学校へ通う児童生徒のうち、18歳以下の子で3人目以降の児童生徒にかかる学校給食費について、申請に基づいて免除する。

◆免除額及び対象者、事業経費、スケジュール

3人目以降の児童生徒の給食費免除額 5,290万円

システム改修費 1,086万円

対象者：約2,100人（一人当たり小学生2万4千円

中学生2万9千円）

スケジュール：10月～ 制度開始予定



1 子ども・子育て施策の強化

②中学校卒業までの医療費助成の拡充【充実】

◆事業の背景や目的

子ども医療費助成を拡充することで、より安心して子育てしやすい環境整備を図る。

◆事業の内容

子ども医療費助成の対象者を小学校卒業までから中学校卒業までに拡大する。（ただし、窓口での一部自己負担は必要）

◆事業経費、対象者等

経費：10億4,265万円（システム改修経費等除く）

スケジュール：令和5年 8月 新たな受給対象者あてに受給券交付申請書を送付

9月 受給券送付（受給券交付申請書を提出された方）

10月 運用開始予定

交付申請書送付件数：約9,800人



1 子ども・子育て施策の強化

③市独自の新生児等特別定額給付金の継続～おおつかえ給付金～【継続】

◆事業の背景や目的

新生児等を養育されている家庭に対して、健やかな成長を願い、給付金を支給し、本市の人口維持に寄与する。



◆事業の内容

- ・給付額：新生児等1人につき3万円
- ・支給対象者見込人数：約2,500人

◆事業経費、対象者等

経費：8,176万円

スケジュール：6月中旬～ 対象世帯に本市より申請案内を発送（毎月1回）
7月下旬 第1回支給予定（以降、月1回下旬に支給）

ポストコロナ社会の課題への取組

1 子ども・子育て施策の強化

④ライフステージに応じた支援の充実



1 子ども・子育て施策の強化

- ④ライフステージに応じた支援の充実
(助産師の各すこやか相談所への配置)【充実】

◆事業の背景や目的

核家族化が進み、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくないことから、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近に相談に応じ、様々なニーズに即した相談支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図る。

◆事業の内容

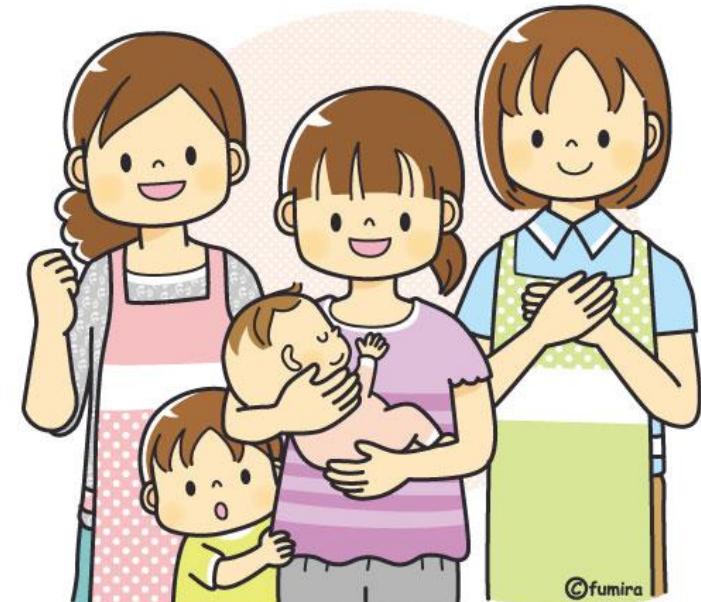
- ・伴走型相談支援の充実化を図るための助産師を増員する。(4名→7名)

妊娠届出時(母子健康手帳の交付時)、妊娠8か月時及び出生届出後の新生児訪問等時に面談やアンケートを実施し、出産や子育ての見通しが持てるよう支援する。

◆事業経費、対象者等

経費 2,425万円

- ・妊娠届出時：妊婦等と面談を実施後、出産応援給付について案内する。
- ・妊娠8か月頃：アンケートを送付し、希望する妊婦等と面談を実施する。
- ・出生届出後：養育者と面談を実施後、子育て応援給付について案内する。



1 子ども・子育て施策の強化

④ライフステージに応じた支援の充実

(妊婦の歯周病検診の無料化)【新規】

◆事業の背景や目的

妊娠期から出産、子育て期を通じた切れ目のない支援について、出産支援の更なる充実を図る。

◆事業の内容

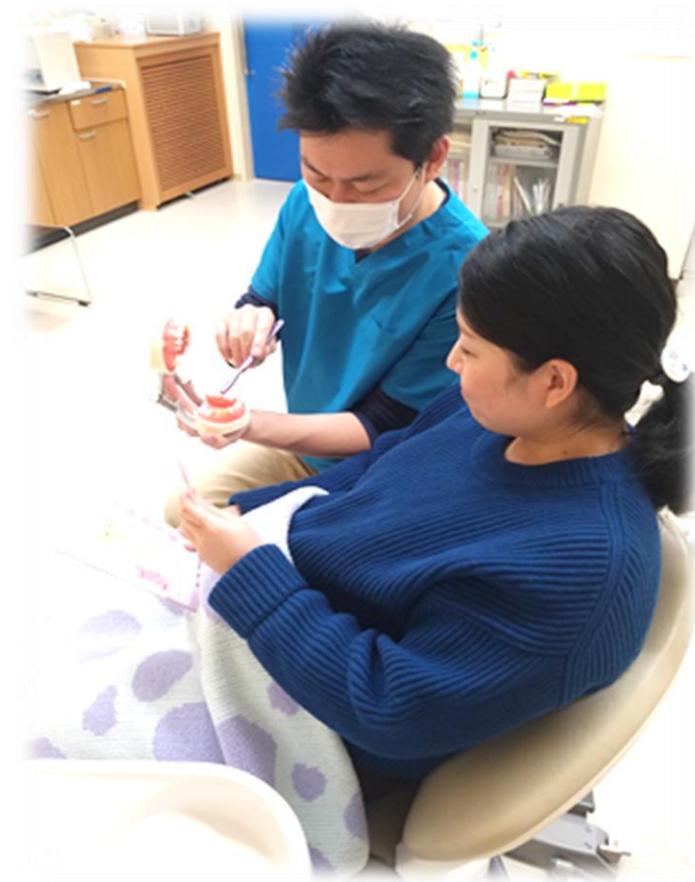
妊娠期：【新規】妊婦歯科検診の自己負担金の無料化
妊婦健康診査、両親教室など

産後・子育て期：新生児訪問、産後ケア事業、
多胎児家庭育児支援事業
親子の絆づくりプログラム、乳幼児健康診査、離乳食教室など

◆事業経費、対象者等

経費 2億6,306万円（うち妊婦歯科検診441万円）

妊婦歯科検診の無料化は令和5年度から実施



ポストコロナ社会の課題への取組 【子ども・若者政策課】

1 子ども・子育て施策の強化

④ライフステージに応じた支援の充実（子ども食堂等への支援）【新規】

◆事業の背景や目的

コロナ禍や物価高騰の厳しい影響が子どもたちに及ぼないよう、子ども食堂等の取組の支援を通じて地域における子どもたちの居場所や地域とのつながりを確保する。

◆事業の内容

子どもの食生活支援や居場所づくりにつながる子ども食堂等の取組に対して、1食堂等あたり上限5万円の補助を行う。

◆事業経費、対象者等

経費：175万円（1食堂等あたり5万円×35団体）

対象：子ども食堂つながりネットワークSHIGAに加入している市内の子ども食堂
社会福祉施設等を活用した子どもの夜の居場所フリースペース



スケジュール：令和5年4月 補助金交付申請

令和6年3月 実績報告



ポストコロナ社会の課題への取組 【子ども・若者政策課】

1 子ども・子育て施策の強化

④ライフステージに応じた支援の充実

(子どもの生活実態調査の実施)【新規】

◆事業の背景や目的

子どもとその家族の生活実態や子どもの支援をめぐる現状・課題を把握するとともに、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話等を日常的に行うヤングケアラーの実態を把握する。

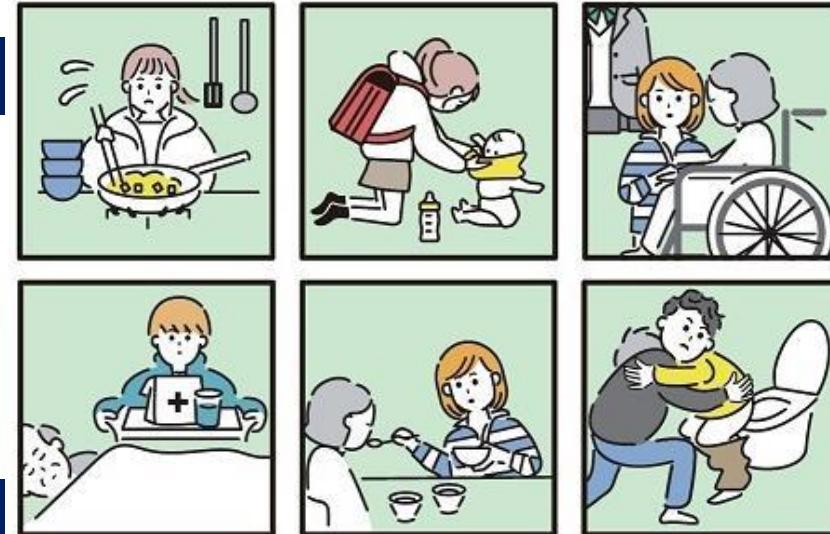
◆事業の内容

令和7年度を始期とする次期「大津市子ども・若者支援計画」の策定にあたり、子どもの生活実態を把握するため、小中学生及びその保護者を対象にアンケート調査を実施し、具体的な施策の必要性やニーズを測るための基礎資料とする。

◆事業経費、対象者等

経費：177万円（アンケート内容検討、調査結果の集計、分析等の委託料）

対象：小学校5年生、中学校2年生及びそれらの保護者



ポストコロナ社会の課題への取組

2 健康リスクの低減

①高年齢期の健康づくりの多面的な支援

- ☆高齢者のフレイル予防・啓発【充実】
- ☆保健事業と介護事業の一体的実施【充実】
- ☆老人福祉センターの機能の充実【新規】

②医療提供体制の充実に向けた更なる支援

- ☆訪問看護ステーション拠点事業【継続】
- ☆訪問看護体制拡充事業【新規】
- ☆訪問診療体制強化事業【継続】

③がん検診受診率の向上

- ☆「大津市がんについて考える日」啓発事業

【継続】

- ☆第2期がん対策推進基本計画策定に
向けた意識調査の実施【新規】
- ☆各種がん検診の推進【継続】



2 健康リスクの低減

①高年齢期の健康づくりの 多面的な支援

◆事業の背景や目的

高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持ちながら生活を営めるよう総合的な介護予防に取り組む

◆事業の内容

- ・高齢者のフレイル予防、啓発【充実】
- ・保健事業と介護予防の一体的実施
事業【充実】
- ・老人福祉センターの機能充実【新規】

◆事業経費、対象者等

経費：フレイル予防事業 838万円

保健事業と介護予防の一体的実施事業 2,167万円
(健康トレーニング教室 2教室→4教室)

老人福祉センター 3,109万円 など



健康トレーニング教室の様子

2 健康リスクの低減

- ②医療提供体制の充実に向けた更なる支援
 (訪問診療や訪問看護体制の整備事業)

◆事業の背景や目的

超高齢社会の進展に伴い、在宅医療・看取りへの対応のために、訪問診療体制と訪問看護体制の整備を進め、在宅医療提供体制の強化を図る。

◆事業の内容

- ① 訪問看護ステーション拠点事業【継続】

- ② 訪問看護体制拡充事業【新規】

訪問看護サービスを安定して提供できる体制を整備するため、体制拡充の意向がある市内の訪問看護ステーションに対し、補助金を交付し、支援。

- ③ 訪問診療体制強化事業【継続】

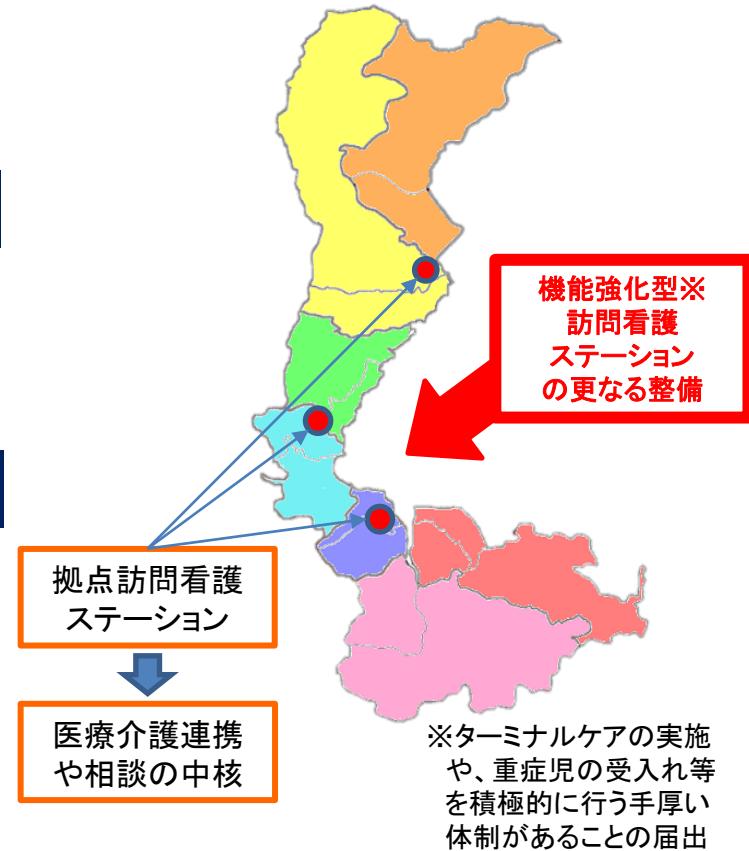
◆事業経費、スケジュール等

経費：4,416万円（うち、訪問看護体制拡充事業 2,190万円）

スケジュール（訪問看護体制拡充事業）

令和5年度 事業開始

令和9年度 事業終了予定 → 「機能強化型」の届出事業所5か所以上を目指す。



2 健康リスクの低減

③がん検診受診率の向上

◆事業の背景や目的

がん検診を定期的に受けることで、がんを早期に発見し、早期に治療につなげることができ、がんによる死亡を減少させることができる。そのため、がん検診の受診率向上に向けた取組を実施する。

◆事業の内容

- ・無料クーポン券、受診券送付による個別通知 【継続】
- ・広報おおつ、ホームページ、メール及びLINE配信等による周知啓発 【継続】
- ・「がんについて考える日」に関連した取組（TACキャンペーン等） 【継続】
- ・第2期大津市がん対策推進基本計画策定に向けて、意識調査を実施 【新規】

◆事業経費、対象者等

経費：3億130万円



ポストコロナ社会の課題への取組

3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援

- ☆本社機能の市内への移転促進【新規】
- ☆人材確保支援事業【充実】
- ☆中小企業魅力発信事業【充実】
- ☆創業促進補助事業【充実】

②地域資源を生かした観光振興

- ☆琵琶湖疏水通船事業（大津港延伸実証事業）【新規】

③大河ドラマ「光る君へ」関連事業の展開

- ☆大河ドラマ「光る君へ」活用推進事業【継続】

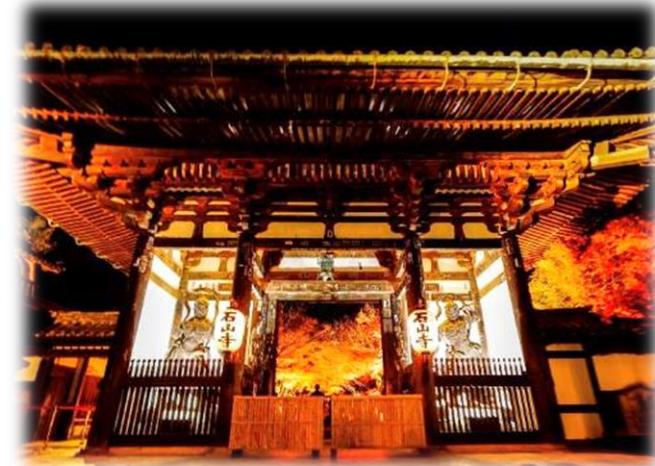
☆歴史博物館 特集展示

「源氏物語と大津」の開催【新規】

- ☆「源氏物語」を題材とした文化芸術公演【新規】

④文化財の保存・活用の推進、歴史文化の魅力発見

- ☆登録文化財保存活用事業【新規】
- ☆未指定文化財調査事業【新規】
- ☆回遊型コラボレーション事業【充実】
- ☆歴まち計画・魅力発信事業【継続】



石山寺

3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援 (本社機能の市内への移転促進)【新規】

◆事業の背景や目的

本市での本社機能施設の立地を促進し、コロナで傷ついた地域経済の回復と発展、更なる成長を図る。

◆事業の内容

本社機能の移転を行う事業所の建物・付属設備等の取得費用や賃貸に係る経費の一部について補助を行う。

◆事業経費、対象者等

経費：5,500万円 対象者：移転により市内に本社機能を新設する事業所

補助対象経費・補助率：

①建設型（上限5,000万円）

建物・付属設備等取得費用 市外 ⇒ 市内 10% 市内 ⇒ 市内 5%

②賃借型（上限500万円／年）

建物賃借料 50% 市外 ⇒ 市内 2年間



3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援(人材確保支援事業)【充実】

◆事業の背景や目的

企業と求職者とのマッチング機会の創出や、従業員の定着の支援により、市内中小企業の雇用の安定的な確保を図る。

◆事業の内容

中小企業の採用活動や人材育成、就労環境の改善等に係る経費の一部について補助を行う。

◆事業経費、対象者等

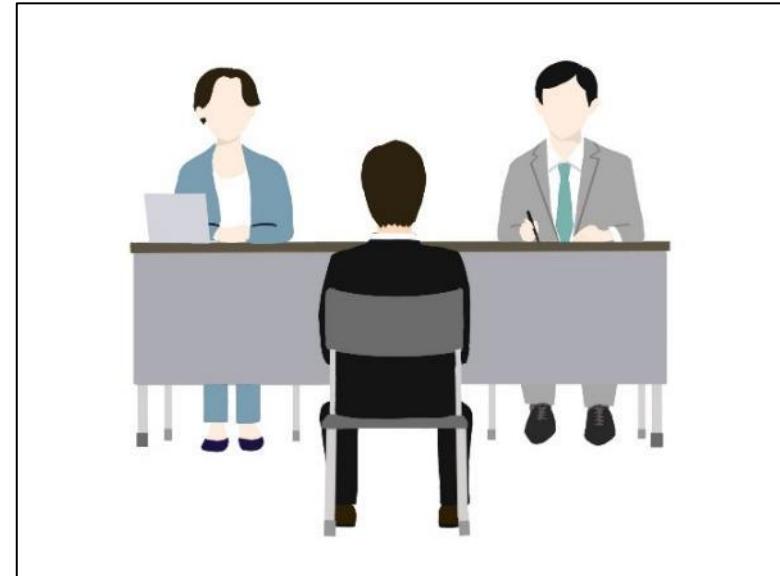
経費：300万円（10万円×30件）

対象者：市内中小企業

対象経費：

- ・HP開設、改修費用（採用情報掲載）
- ・インターンシップ関係費用
- ・人材育成、就労環境改善等研修会開催費やアドバイス等を受ける費用 など

補助率：1/2（上限10万円）



3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援 (中小企業魅力発信事業)【充実】

◆事業の背景や目的

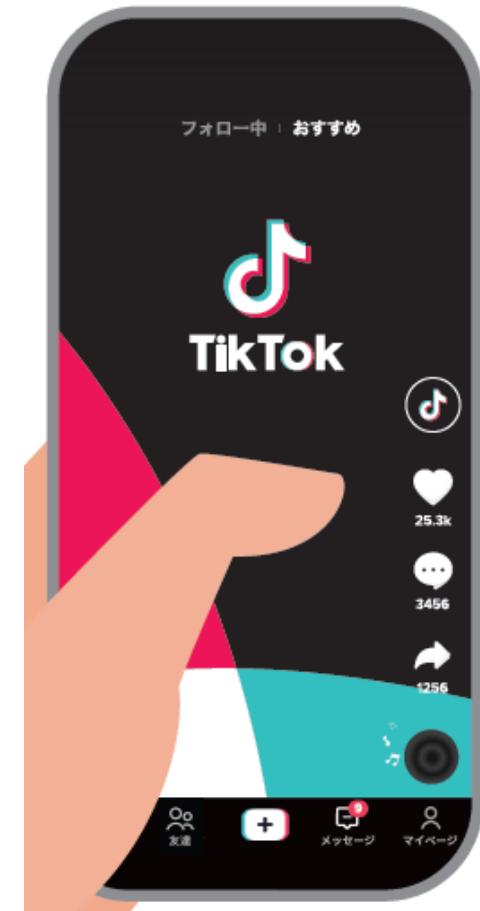
中小企業の人材確保のために、中小企業の魅力を発信する動画を制作し、学生や求職者に向けて情報を発信することにより、中小企業と求職者のマッチングを促進する。

◆事業の内容

既存のYouTube（長尺）による企業PR動画だけでなく、TikTok動画（短尺）を作成し、相互連携しながら、中小企業の魅力を発信し、中小企業と学生・求職者のマッチングを行う。

◆事業経費、対象者等

経費：300万円



3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

①市内への事業所移転促進及び市内事業者への支援(創業促進補助事業)【充実】

◆事業の背景や目的

市内での創業に必要な経費の一部を補助することにより、創業ニーズを事業化に繋げる後押しを行い、地域の賑わいの創出・地域経済の活性化を図る。

◆事業の内容

店舗改装費、設備費、広報費等創業に要する経費に対し、補助金を交付する。

上限額：50万円 *35歳以下の方は、100万円

◆事業経費、対象者等

経費：2,000万円

スケジュール：補助金交付申請の募集

募集終了後、書面・プレゼン等による審査

*募集は複数回行う予定（募集時期は未定）

対象者：大津市内でこれから創業する方又は創業して3年以内の方（その他条件あり）



3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

②地域資源を生かした観光振興

(琵琶湖疏水(大津港延伸実証事業)通船事業)【新規】

◆事業の背景や目的

琵琶湖疏水通船事業は、運航区間を琵琶湖まで延伸させるため、関係団体によるハード整備や運航・安全・販売計画の検討等を行い、令和5年度には琵琶湖疏水通船を大津港まで延伸させる実証運航が可能な見通しである。

本事業では、実証運航の際に大津港において船舶が停泊可能な仮設桟橋が必要となることからこれを設置する。

◆事業の内容

令和5年度に航路延伸実証を行う際に、大津港湾区域内における仮設桟橋の設置などを行う。

◆事業経費、対象者等

経費：1,103万円



3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

③大河ドラマ「光る君へ」関連事業の展開(活用推進事業の実施)

◆事業の背景や目的

本市では、2024年紫式部が主人公となる大河ドラマ「光る君へ」放送を契機とした観光振興を目的に、2022年10月に大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会を設立した。本事業は、当該協議会の主たる事業予算を負担する。



◆事業の内容

- ・誘客促進事業
- ・周遊促進事業
- ・大河ドラマ関連展示事業
- ・物産振興事業 など

◆事業経費、対象者等

経費：1億6,750万円 【令和6年度債務負担額】 1億5,500万円

3 地域経済の回復と活力ある地域づくり

④文化財の保存・活用の推進、歴史文化の魅力発見

◆事業の背景や目的

本市の豊かな歴史文化遺産の新たな魅力を発見し、その魅力を国内外に発信するため、文化財保護課、歴史博物館、文化振興課が連携し、歴史文化の保存と活用を踏まえた、歴史文化魅力発見事業を展開する。



◆事業の内容

<主な取組>

- ・文化財保護課…登録文化財保存活用事業【新規】、文化財説明板
多言語発信事業【新規】、未指定文化財調査事業【新規】
- ・歴史博物館…未指定文化財調査事業【新規】、
文化財3Dレーザースキャナー計測事業【新規】
- ・文化振興課…回遊型コラボレーション事業【充実】

◆事業経費、対象者等

文化財保護課8事業、歴史博物館5事業、文化振興課1事業、計14事業
経費 2,268万円

ポストコロナ社会の課題への取組

4 DX・GXの推進

①自治会や各種団体、中小事業者のDX推進の支援

☆自治会等ふれあいネット導入支援事業【充実】

☆事業者によるデジタル化セミナー開催補助事業【新規】

②市民センターへの無料公衆Wi-Fi環境の整備【新規】

③公共施設や道路照明灯、商店街灯等のLED化の促進

☆ESCO事業による本庁舎のLED化の改修【新規】

☆市の全ての公共施設のLED化に向けた

実施計画の策定【新規】

☆道路等の水銀灯やナトリウム灯のLED化【継続】

☆なぎさ公園の照明設備の機能回復及びLED化【新規】

☆中小企業共同施設設置等補助金の省エネ改修への対応【継続】

④省エネ家電購入促進事業の拡充



田上市民センター

4 DX・GXの推進

①自治会や各種団体、中小事業者のDX推進の支援 (自治会等ふれあいネット導入支援事業)【充実】

◆事業の背景や目的

- ・自治会等の活動の負担軽減、効率化
- ・多様な市民の方々が「いつでも、どこでも」地域活動に参画できる仕組みづくり
- ・新しい時代に対応した地域コミュニティの充実と活性化

◆事業の内容

自治会活動のデジタル化を促進するため以下の支援に取り組む。

- ・自治会等の役員を対象とした実践ノウハウを学ぶ体験型研修会の開催
- ・有料アプリやソフトウェアの導入にかかる経費の一部を補助（上限10万円、補助率1/2）

◆事業経費、対象者等

対象：自治会、学区自治連合会、まちづくり協議会

1. 研修会の企画運営に関する業務委託 経費：300万円
2. ふれあいネット導入事業費補助金 経費：200万円

The image displays three separate training modules from the "自治会等ふれあいネット導入支援事業".

- ①LINE 公式アカウント -電子回覧板としての活用-**
This module covers the basics of creating a LINE official account, including file creation, message and image sending, and its use as an electronic bulletin board. It includes sections on account creation, initial setup, and adding friends.
- ②Zoom -オンライン会議への活用-**
This module provides guidance on using Zoom for online meetings, covering account creation, registration, and meeting hosting methods.
- ③相談会**
This module is about consultation sessions, specifically group consultations (30 minutes). It includes information on consultation content, such as the 1-on-1 consultation format, and details about the LINE official account and Zoom introduction process.

4 DX・GXの推進

①自治会や各種団体、中小事業者のDX推進の支援

(事業者によるデジタル化セミナー開催補助事業)【新規】

◆事業の背景や目的

急速に進むデジタル化の流れの中、様々な課題を抱える事業者の状況に応じて開催するデジタル化セミナーの経費の一部を補助することで、市内中小企業者・小規模事業者が社会経済情勢の変化に対応し、経営革新・生産性向上を進める。

◆事業の内容

市内の中小企業者・小規模事業者を対象に、商工団体等が主催する参加者自らが実習により体験するデジタル化セミナーの開催に係る経費を補助する。

◆事業経費、対象者等

経費：300万円（30万円×10件） 1団体あたり上限30万円（補助率10/10）

対象者：商工団体、市内商店街、観光協会、市内中小企業者・小規模事業者を構成員として組織する団体 等



4 DX・GXの推進

②市民センターへの無料公衆Wi-Fi環境の整備【新規】

◆事業の背景や目的

市民のデジタル活用を促進し、公民館・コミュニティセンターでのインターネットを活用した会議や講演のほか、災害時の避難所として情報伝達手段の確保など機能強化、市民センター利用者の利便性の向上を図る。

◆事業の内容

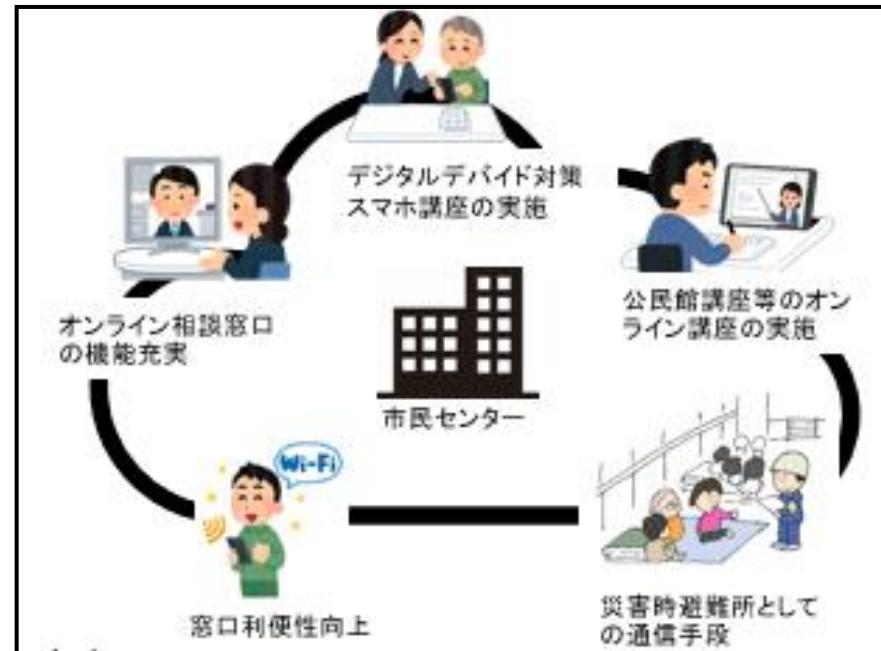
全市民センターに市民向け「Free Wi-Fi」環境を整備する。支所窓口のほか、会議室等の利用では持ち運び可能なポータブル通信機器を配備し、柔軟に対応していく。

◆事業経費、対象者等

経費：2,992万円

スケジュール：令和5年10月 順次運用開始予定

※世界的な半導体不足による機器の納期遅延によりスケジュールが遅れる可能性あり 29



4 DX・GXの推進

③公共施設や道路照明灯、商店街灯等のLED化の促進

◆事業の背景や目的

2050年の「ゼロカーボンシティ
OTSU」の実現に向けて、消費電力量の削
減効果の高い、照明器具のLED化を推進し、
温室効果ガス排出量の削減を図る。

◆事業の内容

- ①市役所新館のESCO事業によるLED化の実施【新規】
- ②市有公共施設のLED化に向けた実施計画の策定【新規】
- ③道路等の水銀灯やナトリウム灯のLED化【継続】
- ④なぎさ公園等の照明設備の機能回復及びLED化【新規】
- ⑤商店街が所有するLEDの街路灯電球交換補助【継続】

◆事業経費、対象者等

経費：①3,732万円 ②605万円 ③4,500万円 ④2,000万円 ⑤58万円



4 DX・GXの推進

④省エネ家電購入促進事業の拡充

◆事業の背景や目的

一定基準を満たす省エネ家電の購入者に対し、購入費用の一部について補助金を交付することで、省エネ家電の購入を促進し、エネルギー価格の高騰等による市民生活の負担の軽減や温室効果ガス排出量の削減を図る。

◆事業の内容

下記の条件に該当する省エネ家電購入者に対し1人に1回に限り2万円の補助金を交付する。

- ①統一省エネラベル4つ星以上のエアコン
- ②省エネ基準達成率100%以上の冷蔵庫（冷凍庫を含む）

◆事業経費、対象者等

対象者

- ①申請日時点で大津市内に住所を有する者
 - ②新品の省エネエアコン、冷蔵庫（冷凍庫を含む）を滋賀県電器商業組合大津支部・湖西支部加盟店で購入し、自らが居住する市内の住宅に2月15日までに設置した者
- 経費 補助金 1,600万円 申請受付等業務委託料 227万円

大津市民！！限定！！！

対象の店舗で対象の省エネ

エアコン・冷蔵庫

（冷凍庫を含む）

を購入すると



2万円

が割引されます！！

大津市省エネ家電購入補助金

2023年6月1日 木 ▶ 2024年1月31日 水

※予算に達し次第、受付終了となります。

対象店舗（詳細は裏面の対象店舗一覧をご覧ください。）

滋賀県電器商業組合大津支部・湖西支部加盟店舗

補助対象となる設備

- ①統一省エネラベル4つ星以上のエアコン
- ②省エネ基準達成率100%以上の冷蔵庫（冷凍庫を含む）
※新品に限ります（購入金額4万円以上のもの）
※ただし、インターネット購入は除きます
※製品については購入店舗へお問い合わせください

対象となる方 ※申請はお一人様につき①か②のいずれか1回に限ります

- ・申請日時点で大津市内に住所を有する方
- ・大津市暴力団排除条例第2条に該当しない方
- ・新品の省エネエアコン、冷蔵庫を対象店舗において購入し、自らが居住する市内の住宅に2月28日までに設置いただける方

お問い合わせ（この補助金は、大津市環境部環境政策課が滋賀県電器商業組合に受付業務を委託し実施しています。）

製品の購入に関するについては、裏面に記載の最寄りの店舗等へお問い合わせください。

その他、補助金に関するについては下記までお問い合わせください。

滋賀県電器商業組合

☎ 077-582-2780

大津市省エネ家電購入補助金 検索

補助金の詳細については大津市HPをご覧ください



検索

子育て支援

- ◆比叡すこやか相談所の商業施設への移転【新規】

2,199万円

- ◆子どもの生活実態調査の実施【新規】 177万円

- ◆子どもの読書活動の推進【新規】 186万円

- ◆子ども食堂等への支援【新規】 175万円

- ◆民間児童クラブの運営補助及び公立児童クラブのトイレ増設 3億4,469万円

- ◆民間保育施設の運営補助及び一時預かり事業への補助【充実】 18億1,598万円

- ◆病児保育事業者への事業補助及び新規施設開設への補助【新規】 1億1,350万円

- ◆生後4ヶ月までの乳児家庭への全戸訪問の実施【継続】

619万円

- ◆子どもが安心して過ごせる居場所の提供【充実】

1,163万円



絵本の読み聞かせの様子

比叡すこやか相談所の 商業施設への移転

◆事業の背景や目的、事業の内容

■平和堂坂本店3階へ移転する背景

施設の老朽化で建て替えが必要となつたが、ワイススペンディングの観点、身近な場所で相談所を利用しやすくなるという観点から、建て替えでなく商業施設へ移転する。

■商業施設の特性を生かした事業の実施

- ・健康や子育て等に関連するイベントの開催
- ・子ども未来局や包括連携協定を締結した事業者等と連携
- ・子育て支援をはじめ市民の健康づくりの推進

◆事業経費、スケジュール等

経費：2,199万円（工事費用やイベント開催費等）

スケジュール：令和5年10月 開所予定



現 比叡すこやか相談所 坂本六丁目1-11
(京阪坂本比叡山口駅前)



平和堂坂本店 坂本七丁目24-1

学びの環境づくり

- ◆学校施設の長寿命化改良（リニューアル）の推進 26億1万円
- ◆学校施設のトイレ改修事業の加速化〔年2校→年4校〕 3,555万円
- ◆学校夢づくりプロジェクトの実施【充実】 1,470万円
- ◆学校夢づくり+（プラス）の実施【新規】 102万円
- ◆GIGAスクール構想の実現に向けた
ICTの活用【継続】 5億3,521万円
- ◆子ども支援コーディネーターの配置【継続】
2億6,208万円
- ◆不登校対策の充実（アウトリーチ型支援及び教育相談） 7,993万円
- ◆大学生の食生活の支援【継続】 2,400万円
- ◆伝統文化親子体験教室の実施及び文化団体の派遣【継続】 161万円



学校夢づくりプロジェクト

学校施設の長寿命化改良(リニューアル)の推進

◆事業の背景や目的

良好な教育環境を確保するため、「大津市学校施設長寿命化計画」に基づき、学校施設全体の機能回復・向上を推進する。

◆事業の内容

外部改修（外壁・屋根・屋上防水等）、内部改修（床・壁・天井・建具等）、トイレの全面改修（トイレ改修事業と同内容）、照明機器のLED化、バリアフリー化ほか

◆事業経費、対象者等

経費：26億1万円

耐力度調査等：2校（南郷小・打出中）

実施設計：2校（瀬田東小・北大路中）

長寿命化改良工事：4校（堅田小・膳所小・晴嵐小・唐崎中）

※1校あたりの整備スケジュール：調査から工事の完了まで6年程度



学校施設のトイレ改修事業の加速化

◆事業の背景や目的

長寿命化改良と並行して、トイレ環境改善に特化した改修事業を実施。早期の環境改善を図るため事業を加速化する。

(年2校→年4校)

◆事業の内容

床の乾式化、便器の洋式化、給排水設備の更新、洗面器の自動水洗化、小便器の自動水洗化、ウォシュレット便座の導入 ほか

◆事業経費、対象者等

経費：3,555万円

実施設計等：4校（仰木の里小・坂本小・粟津中・田上中）

※1校あたりの整備スケジュール：設計から工事の完了まで4年程度



学校夢づくり+(プラス)【新規】

◆事業の背景や目的

トップアスリートや作家等との交流を通して、子どもたちが自分らしい生き方や夢を実現するための力の育成を目指す。

◆事業の内容

- ・キャリア教育の一環としての取組み
- ・作家等との交流事業

一般社団法人ホンミライと連携し、作家等から本の魅力や夢、希望を持つことの大切さについての講話等

・トップアスリート交流事業

本県本市にゆかりのあるアスリートによる競技のデモンストレーションや技術指導、スポーツ経験からの講話等

◆事業経費、対象者等

経費：102万円 対象：市立小中学校

スケジュール：作家等との交流事業（小中学校6校で実施）

トップアスリート交流事業（小中学校6校で実施）



健康長寿

- ◆高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施【充実】 2,167万円
 - 糖尿病重症化予防事業
 - シニア向け健康トレーニング教室の拡大〔2か所→4か所〕 など
- ◆特別養護老人ホーム施設整備の補助【充実】 4億2,000万円
 - 新設60床×2施設、増床30床×1施設
- ◆介護人材の確保対策【充実、新規】 2,466万円
 - おおつ介護人材確保・定着総合補助金 など
- ◆あんしん長寿相談所の新設【新規】 3,750万円
- ◆中期計画に沿った市立大津市民病院の運営支援【継続】 16億2,402万円
- ◆認知症支援チームの配置及び認知症サポーターの養成、研修会の開催【継続】 3,868万円



真野あんしん長寿相談所

特別養護老人ホーム施設整備の補助【充実】

◆事業の背景や目的

第8期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき採択された特別養護老人ホームの施設整備を行う事業者に対して、補助金を交付する。

◆事業の内容

特別養護老人ホーム施設整備補助（3施設）

	＜開設場所＞	＜定員＞	＜事業者＞
1	錦織	新設60床	社会福祉法人 大津びけん会
2	一里山	新設60床	社会福祉法人 近江笑生会
3	玉野浦	増床30床	社会福祉法人 桐生会



◆事業経費、対象者等

経費：4億2,000万円

- スケジュール：1 令和5年 10月開設予定
2 令和6年 4月開設予定
3 令和6年 4月開設予定

魅力発信とにぎわいづくり

- ◆大津湖岸なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの実施 1,080万円
膳所城跡公園・膳所晴嵐の道エリアに関する基礎調査【新規】など
- ◆MICEの推進及び教育旅行の誘致【充実】 3,523万円
- ◆インバウンド受け入れのための【充実】
プロモーション活動の実施など 1,447万円
- ◆回遊型コラボレーション【充実】
(文化施設周遊イベント) 105万円
- ◆瀬田駅前広場の改良整備【継続】 3,000万円
- ◆新名神高速道路と連携する地域幹線道路の整備【継続】 1億6,813万円
- ◆国道477号線4車線化と連携した市道整備【継続】 1億4,869万円
- ◆都市計画道路3.4.46号比叡辻日吉線の整備【継続】 2億1,707万円
- ◆都市計画道路3.5.101号本堅田衣川線の整備【継続】 1億1,190万円



なぎさ公園

MICEの推進及び教育旅行の誘致

◆事業の背景や目的

「大津ならではの魅力」や立地を生かしたMICE誘致を推進することで、国内外からの誘客促進とまちのにぎわい創出を図るとともに、地域経済の活性化や都市の魅力向上につなげる。

◆事業の内容

コンベンションの主催者に対して開催に要する経費の一部を補助するとともに、新型コロナウイルス感染拡大の収束を見据え、早期の観光需要回復が見込まれる台湾市場に向けた観光及びMICE誘致プロモーションや、大津市への教育旅行の誘致促進のための助成金の交付等を行う。

◆事業経費、対象者等

経費：コンベンション開催事業等補助金【充実】	1,000万円
台湾市場プロモーション業務【充実】	500万円
教育旅行誘致促進助成金等【継続】	1,533万円 ほか



インバウンド受け入れのためのプロモーション活動の実施

◆事業の背景や目的

新型コロナウィルス感染拡大の収束や、令和7年度に開催される大阪・関西万博の開催等を見据えたインバウンド需要の回復に向けて、観光プロモーション及び受入環境の整備等を図る。

◆事業の内容

インバウンド向けの観光デジタル総合パンフレットの作成等によるプロモーションの強化を行うとともに、京都市との認定通訳ガイド事業の連携や認定通訳ガイドを対象とした特別研修の開催に加えて、外国人観光客の受入整備を行った施設等に対する補助等を行う。

◆事業経費、対象者等

経費：インバウンド観光デジタル総合パンフレット作成【新規】	900万円
認定通訳ガイド関連業務【継続】	250万円
外国人観光客受入等整備促進補助金【継続】	180万円 ほか



暮らし安心

- ◆民間障害者施設の整備の補助【新規】 2億8,629万円
- ◆地域生活支援拠点事業【新規】 1,381万円
- ◆消費者教育の充実【充実】 191万円
- ◆エアー遮断機によるアンダーパス冠水時の通行止め対策【新規】 1,100万円
- ◆中消防署施設の整備【継続】 3億2,541万円
- ◆通信指令「LIVE119」の導入【新規】 214万円
- ◆市民センターの大規模改修及び主要設備の更新【継続】 4億3,728万円
- ◆防災重点農業用ため池の防災対策【継続】 7,626万円
- ◆交通安全基金を活用した交通安全対策【充実】 1,510万円
- ◆通学路の安全対策の実施【充実】 1,244万円



交通安全教室の様子 43

民間障害者施設の整備の補助【新規】

◆事業の背景や目的

本市に不足する重度の障害がある人を対象としたグループホームの整備に当たり、社会福祉法人しが夢翔会が計画するグループホームの創設に対し、市の単独補助を実施するもの。

◆事業の内容

同法人が運営している障害者支援施設

「ステップ広場ガル」の隣接地に創設する、強度行動障害のある方を対象としたグループホームに対し、従来の国庫補助金を活用した補助（国2/3・市1/3）に加えて、法人自己資金を除く補助対象事業費の全額を市単独で補助し、本市に不足している重度障害者の住まいの場の基盤整備を図るもの。

◆事業経費、対象者等

経費：2億8,629万円

（国庫補助事業における市負担分を含めると、総額3億4,605万円になります。）

スケジュール：令和6年4月 開設予定



エアー遮断機によるアンダーパス冠水時の通行止め対策【新規】

◆事業の背景や目的

本市の地形上、場所によっては現場まで距離があるため、冠水時の車両通行止め対応に時間を要し、また、市内で同時多発的に冠水が発生した場合、職員等の緊急対応要員の不足が課題となっていることから、その対応として、エアー遮断機を設置する。

◆事業の内容

大津市別保一丁目にあるアンダーパス（立体交差道）へ「エアー遮断機」の設置を行う。冠水が発生した際は、アンダーパスに設置されている水位計で、現地の水位情報を感知し自動で遮断機が展開する。遠隔で手動展開することも可能である。遮断機の展開により、いち早く車両通行止めを実施し、未然に車両の進入を防ぐ。

◆事業経費、対象者等

設置対象：別保立体交差道（別保一丁目）へ設置する。 経費：1,100万円

スケジュール：令和5年10月～ 運用開始予定



参考) (株)アドビック提供

中消防署施設の整備【継続】

◆事業の背景や目的

中消防署は、昭和46年4月建築の市役所別館に併設しており、老朽化が顕著で更新整備が喫緊の課題であったため、移転新築する。

◆事業の内容

中消防署移転新築設計業務が完了し、建築工事を進めていく。

【施設概要】

- ・移転場所：大津市皇子が丘三丁目
- ・敷地面積：約2,550m²
- ・階数：地上3階
- ・延床面積：約2,668m²
- ・構造：鉄筋コンクリート造
- ・建築面積：約1,169m²

◆事業経費、対象者等

経費：3億2,541万円

スケジュール：令和5年5月頃 工事着手（予定） 令和6年9月末 工事完工（予定）
令和6年度中 運用開始（予定）



交通安全基金を活用した交通安全対策【充実】

◆事業の背景や目的

交通事故の発生は減少傾向にあるが、痛ましい死亡事故はなくなっていないことから、大津市交通安全条例に基づく施策を加速させるため、基金を活用した事業パッケージの充実を図る。



◆事業の内容

交通安全計画に基づき、特に市独自の4つの視点(道路の見通しの確保、交通事故情報の活用と発信、自転車の安全利用、歩きスマホの禁止)に関する施策の充実を図るために新規事業を加えた事業パッケージに取り組む。

【新規の主な取組】道路の見通しの確保の協力に関する奨励金の創設／歩きスマホ禁止啓発動画作成／歩きスマホ禁止コンクール／生活安全マップのバージョンアップ／交通安全フェア開催等

【継続する主な取組】幼児2人同乗用電動自転車購入費助成金／子どもの自転車乗り方教室／自動車急発進等抑制装置設置費助成金／カーブミラー設置事業費補助金等

◆事業経費、対象者等

経費：1,510万円

通学路の安全対策【充実】

◆事業の背景や目的

平成24年4月に亀岡市で発生した登校中児童らの交通死亡事故を受け、本市においても、関係機関が合同で通学路の緊急点検を行い、対策必要箇所を抽出するとともに、通学路交通安全プログラムを策定し、児童生徒が安全に通学できるよう対策を講じる。



◆事業の内容

本プログラムに基づき、歩道整備や防護柵による歩車分離、グリーンベルト設置による見なし歩道の整備など、歩行者空間の確保を図るとともに、既存の側溝および路肩舗装等の改修により、児童生徒が安全かつ円滑に通行できるよう道路整備を推進する。

◆事業経費、対象者等

経費：1,244万円

その他

- ◆自宅療養者の支援業務等を担うセンターの運営【継続】 3億6,135万円
- ◆新型コロナの受診相談センターの運営【継続】 7,761万円
- ◆卸売市場の冷蔵施設の機器改修【継続】 5億5,000万円
- ◆LGBTQ（性的マイノリティ）に関する電話相談の拡充【充実】 46万円
- ◆災害や感染症等の健康危機事案に備えた
備蓄品の購入や訓練の実施【継続】 293万円
- ◆路上喫煙防止に係るマナースポットの設置【新規】 639万円
- ◆地球温暖化対策や生物多様性保全に係る
市民・事業者への啓発【継続】 894万円



大津子ども環境探偵団の様子